

# 令和4年度 佐伯南中学校 総合的な学習の時間 全体計画

**【生徒の実態】**

- 人に対して思いやりの心を持つ
- 協力や支えあいを大切にしている
- 自分の考えを発表したり、説明したりすることに積極的でない
- 自己肯定感が低い生徒がいる

**【地域の実態】**

- 核家族家庭がやや多い
- 地域の福祉施設や公民館活動での交流をとおしてのつながりや連携性をさらに高める気運がある(防災の視点・土台)
- 学校教育に対する願いがあり、協力的である

**【学校の教育目標】**  
**持続可能な『未来の創造』に向け、自ら考え、判断し、表現できる生徒の育成**

**【重点目標】**

- ・基礎・基本の学習内容の定着
- ・読解力と表現力の育成
- ・協働して高め合う力の育成

**【総合的な学習の時間の目標】**  
 探究的な見方・考え方を働かせ、地域の人、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにするために、以下の資質・能力を育成する。

- (1) 地域の産業・防災に関わる探究的な学習の過程において、地域の特徴やよさに気づき、佐伯の現状と課題をつかみ、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けている。【知識・技能】
- (2) 地域の文化、観光、教育・防災の中から問いを見だし、その解決に向けて仮説を立てたり、調べて得た情報を基に考えたり、未来の佐伯の発展を考え、提言としてその根拠を明らかにしてまとめ・表現したりしている。【思考・判断・表現】
- (3) 地域を支える働く人の課題を見だし、自分自身の将来につながる探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、地域の特徴である福祉施設での活動を通して、自ら進んで地域社会に関わろうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

**【保護者の願い】**

- 豊かな人間関係の醸成
- 基礎的・基本的な知識及び技能の定着
- 社会で役立つマナーや習慣を身につける
- スポーツ活動に親しみ、健康で安全な生活態度の育成

**【地域の願い】**

- 自分たちの地域や文化、歴史等に誇りをもつ
- 豊かな社会性や公共性を身に付けている
- 地域と積極的に関わり、行事等にすすんで参加する

**【内容・目標を実現するにふさわしい探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力】**

学年	第1学年（50時間）	第2学年（70時間）	第3学年（70時間）
テーマ	地域の防災について知ろう	地域に学び、地域とつながり、地域に発信しよう	持続可能な地域の未来を考えよう
探究課題	地域の防災を担う中学生をめざそう	地域の防災・地域戦略を他地域と比較し、様々な人とつながり、地域に発信しよう	防災実践力を身につけ、持続可能な地域の未来を創造しよう
探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	知識・技能	防災についての基礎知識を学び、それを生かした実践的な技能や実践力を身に付けている。 ○情報を比較・分類するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。	地域の現状やそれを継承する人々の工夫や努力を知り、防災意識を高め、自分の課題として感じ取る力と行動力を身に付けている。
	思考・判断・表現	課題の設定	・問題状況の中から課題を発見し、設定している。 ・解決の方法や手順を考え、見通しをもって計画を立てている。
		情報の収集	・目的に応じて手段を選択し、情報を収集し共働の立場で情報を共有している。
		整理・分析	・問題状況における事実や関係を把握し、理解する。 ・多様な情報にある特徴を見つけたり、差異を吟味したりしてその中の課題を発見したりする
		まとめ・表現	・調べたり考えたりしたことをまとめ、相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	自己理解 他者理解	・自分の生活を見直し、自分の特徴やよさを理解しようとしたり、異なる意見や他者の考えを受け入れて尊重しようとしている。
主体性 協働性		・自分の意見で目標に向かって課題の解説に取り組んだり、自他のよさを生かしながら協力して問題の解決に取り組もうとしている。	
将来展望 社会参画		・自己の生き方を考え、夢や希望を持ち続けたり、実社会や実生活の問題の解決に向け、自分のこととして取り組もうとしている。	

**【学習活動】**

- ・地域の実態、生徒の実態を踏まえ、探究課題を設定する。
- ・ふるさとの人、もの、ことを焦点化した学習活動を行う。
- ・学習成果を表現する場を設定する。
- ・年間1テーマ及び2分野での取組を基本とする。

**【指導方法】**

- ・生徒の課題意識を連続、発展させる支援と工夫を行う。
- ・共働の意識を育てる指導の工夫を行う。
- ・場や時間の保障を十分に行う。
- ・各教科等との関連を意識した指導を行う。
- ・言語により整理分析したり、まとめ表現したりする学習を重視する。
- ・協働的な学習を充実させるため、思考ツールを積極的に活用する。

**【指導体制】**

- ・学年指導体制を組織する。
- ・学年会における校内の連絡調整と指導体制を確立する。
- ・ワークショップ研修を重視する。
- ・ICTを活用して、情報の収集・分析、情報発信に役立てる。
- ・地域の人や物を活用し、外部との連携を積極的に進め、ゲストティーチャーを活用する。

**【学習評価】**

- ・ポートフォリオを活用した評価の充実を図る。
- ・各活動の評価基準を設定し、生徒の意欲喚起を含め、課題解決の達成度の指標として活用する。
- ・個人内評価を重視する。
- ・指導と評価の一体化を充実する。
- ・2学期末、学年末には指導計画を評価・改善し、次年度の計画に生かす。

**【各教科等との関連】**

国語	社会	数学	理科	音楽	美術
・自分の思いや考えが相手に伝わるように表現する力 ・目的に応じて情報を選択し活用する力 ・相手の立場や考え方を尊重し、目的や場所に応じて話したり聞き分けたりする力 ・文章を論理の展開や材料の活用などの点から検討する力	・社会的な事象に関心を持ち進んで調べようとする態度 ・資料、年表等を読み取り活用する力 ・観察調査した事柄を関連考察する力 ・社会的事象を環境条件や人々の営みと関連づけて地域的特色を多面的、多角的にとらえる力	・数量図形に興味を持ち正しく捉える力 ・長さ、量、重さ等を測定する力 ・目的に合わせて表やグラフを使って表現する力 ・事象に潜む関係やよさを捉え、見通しをもち順序よく筋道を立てて考える力	・自然事象に関心を持つ ・科学的に筋道立てて考え、問題を解決する力 ・見通しを持って観察、実験をする力 ・観察、実験をする道具を扱う技能 ・事象の生じる要因や仕組みを科学的に考察する力	・民謡など伝統音楽や楽器についての知識や技能 ・我が国の音楽及び世界の諸民族の音楽の特徴などを背景となる文化、歴史などに関わらせて感じ取る力	・鑑賞を通じた日本や諸外国の文化理解 ・良さや美しさを感じ取り、表現意図に合う多様な表現方法を工夫し、美しく表す力 ・形や色彩、材料や用具を生かして、表現意図に合う表現方法を創意工夫する力
保健体育	技術・家庭	英語	道徳	特別活動	
・健康や安全に関する知識 ・自分を振り返りながら課題を発見する力 ・仲間と協力して資料を集める力 ・自ら健康で安全な生活を実行しようとする態度	・家庭生活と自然環境の関連を考える力 ・生活を工夫しようとする実践的態度 ・日常生活に必要な基礎的、基本的技能 ・コンピュータ等の情報機器や情報通信ネットワークを生活の中に取り入れ、工夫する力	・言語活動に積極的に取り組み、コミュニケーションを積極的に図ろうとする態度 ・文献を読んだり人の話を聞いたりして理解する力 ・相手に自分の伝えたいことを書いたり話したりして的確に表現する力	・郷土を愛する心 ・目標に向かって努力する心 ・生命尊重の心 ・助け合ったり支え合ったりする心 ・奉仕の心 ・自然を愛する心 ・日本や外国の文化を大切にすること ・高齢者へ感謝、尊敬の心	・話し合いの仕方 ・集団をよりよくしていこうとする意欲、態度 ・自発的、自主的活動の進め方 ・友だちの発表を聞きながら集団に協力し、自分の役割を果たそうとする態度	

**【地域との連携】**

